

# IT を利用したモニタリングの高度化

## ー 組織内外のビッグデータの活用に向けて ー

- 日 時 2016年12月21日(水) 13:30~17:00
- 会 場 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』
- 講 師 石島 隆氏 法政大学 経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授  
 【公認会計士、博士(創造都市)、システム監査技術者】

1980年 中央大学商学部卒業。83年、公認会計士登録。監査法人サンワ東京丸の内事務所(現有限責任監査法人トーマツ)、(株)オービックビジネスコンサルタントを経てセンチュリー監査法人(現新日本有限責任監査法人)入所。98年、代表社員。2003年、大阪成蹊大学現代経営情報学部助教授。この間、日本公認会計士協会情報システム委員会(現 IT 委員会)委員、経済産業省・企業のIT統制に関する研究会委員等を歴任。07年より現職。10年よりアルテ監査法人パートナー、12年より金融庁契約監視委員会委員、日本金融監査協会事務局長を兼務。著書に『情報システムの内部統制』中央経済社、『ITのリスク・統制・監査』(共著)同文館出版 他。各種団体等での講演、セミナー多数。

### ●プログラム●

#### 【開催に当たり ー 石島講師からのメッセージ】

内部統制における IT の利用は、従来、基幹業務システム上の機能として開発されたり、基幹業務システム上のデータの分析を中心とするものでしたが、インターネットの飛躍的な発展、分析技術の革新により、基幹業務システムの枠を超えた機能を開発したり、企業内外の各種の非構造化データを活用することも可能となっています。

一方、リスクマネジメントの体制として、三線防御モデルが提唱されています。第一線はビジネスの第一線における業務管理であり、第二線は経営者が設置したリスク管理、コンプライアンス及びコントローラの機能であり、さらに、第三線は執行部門から独立した内部監査機能です。そして、これらの各段階において IT の利用を進める必要があります。

そこで、本セミナーでは、内部統制実務の高度化に資するために、三線防御の各段階で、どのような IT の利用が可能であり、さらに組織内外のビッグデータを活用して、今後どのような可能性があるかについて解説いたします。

### 1. 三線防御と IT を利用した内部統制

- (1) 三線防御モデルと IT を利用したモニタリング
- (2) 人工知能の利用と IT を利用したモニタリング
- (3) 三線防御の各段階における IT ツールの利用
- (4) 会計監査における IT ツールの利用
- (5) サイバー時代の内部統制と情報インテグリティ

### 2. 基幹業務システムに組み込まれた統制機能

- (1) 基幹業務システムに組み込まれた統制機能
- (2) 販売業務プロセスにおける IT を利用した統制機能
- (3) 購買業務プロセスにおける IT を利用した統制機能
- (4) 決算・財務報告プロセスにおける IT を利用した統制機能
- (5) ERP パッケージにおける IT 全般統制のための機能

### 3. 先進事例としての金融機関のリスク管理における IT の利用

- (1) 市場リスク管理への利用
- (2) 信用リスク管理への利用
- (3) 審査業務への利用
- (4) オペレーショナルリスク管理への利用
- (5) コンプライアンスと規制対応のための IT の利用 (REGTECH)

### 4. 内部監査における IT の利用

- (1) リスク評価・監査業務管理における IT の利用
- (2) IT 利用監査のプロセス
- (3) IT 利用監査の技法とツール
- (4) IT 利用監査における統計的手法の活用
- (5) 経営管理データ分析のシナリオの作成

#### <質疑応答>

### ●参加要領●

#### ●受講料：1名(資料代含む)

正会員	31,320円	一般	34,560円
-----	---------	----	---------

[本体価格 29,000円 本体価格 32,000円]

\* 会員企業一覧は以下の当会のホームページにて、ご確認ください。http://www.bri.or.jp

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あて FAX または E-mailにてお送りください。受講票・会場略図・請求書をお送り致します(開催の1週間前)。

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますので、ご了承ください。

#### ●申込先

一般社団法人 企業研究会 経営管理研究グループ

担当)居代 E-mail:ishiro@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

TEL 03-5215-3516/FAX 03-5215-0951

161713-0213		16.12.21 ITを利用したモニタリングの高度化査~	
社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			
部課 役職		フリガナ お名前	
e-mail			